

総合学術博物館運営委員会議事要旨

日 時 平成23年2月2日(火) 10:30～11:40
場 所 大学教育実践センター6階 大会議室

出席者 江口委員長(館長)、阿部(図・代理)、村田(文)、中野(人)、澤井(経)、中澤(理)、
菊池(医)、那須(薬)、久保(工)、佐藤(基)、深澤(言)、河村(国)、前田(情)、
吉野(生命)、武田(高)、野島(微)、栗栖(蛋)、常木(社)、柴柳(接)、阿部(サ)、
河野(世)、工藤(実践)、橋爪(博)、高橋(博)、豊田(博)、宮久保(博)
欠席者 瀧口(法)、豊澤(歯)、安藤(産)
陪席者 廣川助教(博)、松永助教(博)、乾事務長、福水係長

[報告事項]

1. 総合学術博物館(待兼山修学館)入館者数について
平成20年度から平成22年度1月までの待兼山修学館入館者数の推移について、資料に基づき報告があった。なお、平成21年度が大幅に増加した理由として、例年2回の企画展が年3回の特別展・企画展を開催したことによるものであるとの補足説明があった。
2. 資料の寄贈について
総合学術博物館への資料の寄贈2件について、資料に基づき報告があった。
3. 平成21年度計画及び第1期中期目標期間達成状況について
総合学術博物館の平成21年度計画及び第1期中期目標期間の達成状況評価について、資料に基づき報告があった。
4. 平成23年度部局年度計画について
総合学術博物館の平成23年度部局年度計画について、資料に基づき報告があった。
5. 第11回企画展及び第12回企画展について
第11回企画展「えがかれた適塾」(会期 平成22年4月27日～平成22年6月26日入場者数:4,537名)及び第12回企画展「線の表現力」(会期 平成22年10月27日～平成23年1月8日入場者数:4,086名)について、担当教員から資料に基づき報告があった。
6. 大阪大学会館について
現在、80周年記念事業の1つとして、旧イ号館を大阪大学会館に全面改修が行われていることの報告があり、改修後の建物全体計画並びに総合学術博物館エリアについて、資料に基づき詳細説明があった。
7. 待兼山修学館高機能収蔵庫棟について
大阪大学会館整備計画に関連して、収蔵スペースの不足分を確保し適塾資料や貴重資料等を収蔵するために待兼山修学館横に高機能収蔵庫棟が建設される予定であるとの報告があり、建物平面計画及び収蔵計画について、資料に基づき説明があった。
また、現在建設予定地は埋文調査が着手されており、建物は早ければ今年の秋に、遅くとも来年度中には完成予定であるとの補足説明があった。

8. 年報・外部評価書について

年報及び外部評価報告書を別冊のとおり刊行したとの報告があった。

外部評価については全般にわたり、博物館発足（平成14年）以来、初めて外部評価委員会を開催し（平成22年7月30日）評価を受けたもので、その内容について詳細説明があった。

[協議事項]

1. 次期総合学術博物館長候補者の選考について

総合学術博物館長の任期満了（平成23年3月31日）に伴い、総合学術博物館長選考規程により館長候補者を選出願いたい旨の説明があり、本委員会構成員の3分の2以上の出席者を確認した後、投票の結果、総合学術博物館の江口太郎教授が再任（任期は平成23年度末退職のため平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間）された。

2. 教員人事小委員会の発足について

総合学術博物館資料先端研究系江口教授の平成23年度末定年退職に伴い、後任の教員選考について、総合学術博物館専任教員候補者選考内規による小委員会設置を諮った結果、承認された。

引き続き、資料先端研究系教授選考小委員会の構成メンバーについて、橋爪教授から提案があり、審議の結果、次のとおり承認された。

資料先端研究系教授選考小委員会

第2条2項二号委員	橋爪節也	教授	
第2条2項三号委員	中澤康浩	教授	
第2条2項四号委員	東島 清	教授	(理学研究科・研究科長)
〃	宗像利明	教授	(理学研究科・兼任教員)

3. 平成23年度招へい教員の受入について

平成23年度招へい教員2名の受入について、審議の結果、承認された。

4. 平成23年度概算要求事項について

平成23年度概算要求事項等3件について、審議の結果、承認された。

5. 第13回企画展（春季）及び第14回企画展（秋季）について

次年度の企画展について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

6. その他

最後に館長から、4月1日から適塾記念センターが発足することに伴い、組織上構成される大阪学及びオランダ学の2研究部門について概要説明があった。

また、大阪学研究部門のうち准教授ポスト（専任）との関連で、博物館の教員が異動する可能性もあり、そういう事態になった場合は、人事小委員会を設置する持ち回りの運営委員会を開催したい旨併せて説明があった。

以上